

憲法前文の3つの平和主義

- ② 日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。
- ③ われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

「恐怖と欠乏」とは…**戦争**によってもたらされる様々な惨禍などのこと

憲法の平和主義及び憲法前文の趣旨等に関する質問に対する答弁書(188回 平成27年1月9日答弁16号、小西洋之議員(参))